

給水装置工事竣工チェックリスト

書類検査

検査項目	検査内容	確認	備考
位置図	・工事箇所が確認できるよう、道路及び主要な建物等が記入されていること。		
	・工事箇所が明記されていること。		
平面図 及び 立面図	・方位が記入されていること。		
	・道路種別等付近の状況がわかりやすいこと。		
	・境界が記入されていること。		
	・分岐部のオフセットが記入されていること。		
	・平面図と立面図が整合していること。		
	・隠ぺいされた配管部分が明記されていること。		
	・各部の材料、口径及び延長が記入されており、 ①給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されていること。		
	②構造、材質基準に適合した適切な施工方法がとられていること。 (水の汚染・破壊・浸食・逆流・凍結防止等対策の明記)		

現場検査

検査種別及び検査項目	検査内容	確認	備考
屋外検査	分岐部オフセット	・正確に測定されていること。	
	水道メーター	・水道メーターは、逆付け、片寄りがなく、水平に取付けられていること	
		・検針、取替えに支障がないこと。	
	丙止水栓	・止水栓の操作に支障のないこと。	
		・止水栓は、逆付け及び傾きがないこと。	
	埋設深さ	・所定の深さが確保されていること。	
	管延長	・竣工図と整合すること。	
きょう・ます類	・傾きがないこと、及び設置基準に適合すること。		
配管	配管	・スピンドルの位置がボックスの中心にあること。	
		・延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること。	
		・配水管の水圧に影響を及ぼすおそれのあるポンプに直接連結されていないこと。	
		・配管の口径、経路、構造等が適切であること。	
		・水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な措置がなされていること。	
	・逆流防止のための給水用具の設置、適切な吐水口空間の確保等がなされていること。		
接合・接続	・適切な接合が行われていること。		
管種	・性能基準適合品の使用を確認すること。		
給水	給水用具	・性能基準適合品の使用を確認すること。	
	接続	・適切な接合が行われていること。	
貯水槽	吐水口空間の測定	・吐水口と越流面等との位置関係の確認を行うこと。	
機能検査		・通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、水道メーターを経由している事を確認すること。	
		・給水用具の吐水量、動作状態などについて確認すること。	
耐圧試験		・一定の水圧による耐圧試験で、漏水及び抜けその他の異常がないことを確認すること。	
水質の確認		・残留塩素の確認を行うこと。	mg/l

上記事項を検査しましたので、報告します。

指定工事業者番号 No.

指定給水装置工事事業者

事業所名

主任技術者名

印